

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成26年4月21日)

- 1 米子鬼太郎空港の駐車場の今後の対応について【交通政策課】・・・・・・・・・・1ページ
- 2 平成25年度県内航空便の利用状況等について【交通政策課】・・・・・・・・・・3ページ
- 3 台湾ジャイアント旅行社によるサイクリングツアー実施について
【西部総合事務所】・・・・・・・・5ページ

地 域 振 興 部

米子鬼太郎空港の駐車場の今後の対応について

平成26年4月21日
 空港港湾課
 交通政策課

米子鬼太郎空港においては、昨年のスカイマーク株式会社の新規就航等を契機に空港利用者の駐車場不足が懸念されるため、将来的に必要な規模、候補地等を検討しました。

1 仮設駐車場設置の整備状況

- ・ゴールデンウィークが始まる4月26日供用予定（未舗装）
- ・規模：全体1,131台（既存951台+仮設180台）

2 恒久駐車場の検討状況

(1) 必要規模：全体1,301台（既存951台+増設350台）

- ・想定旅客数規模1,175千人/年

【全日空・ソウル便】H25実績554千人+【スカイマーク】搭乗率6割相当分

(2) 候補地及び構造等の検討

<共通課題>

- ・地元の合意形成
- ・事業主体及び費用負担
- ・有料又は無料の別

候補地	土地管理者	空港ターミナルまでの距離(m)	確保可能面積(m ²)	増設可能台数(台)	個別課題
① 立体駐車場	国土交通省	50	3段2階建て (屋上利用) 5,100	350	・国は旅客需要の永続性が確認できなければ設置しない ・県施工の場合、公募制度（運営5年間）の変更が必要
② 鑑賞池	国土交通省	200	3,000	100	・必要面積としては不足 ・防災機能の代替の確保が必要
③ サントピア公園	境港市	[既存の拡張] 300	900	60	・既存の拡張は必要面積としては不足 ・池の埋立は都市計画公園としての駐車場の位置付けが必要
		[池の埋立] 500	11,000	380	
④ 三角地	防衛施設局	500	14,000	490	・案内誘導等の利便性向上対策が必要

※候補地は公共用地を選定。

○先ず、空港ターミナルに近い鑑賞池及びサントピア公園（既存の拡張）の駐車場増設の実現性について検討していく。

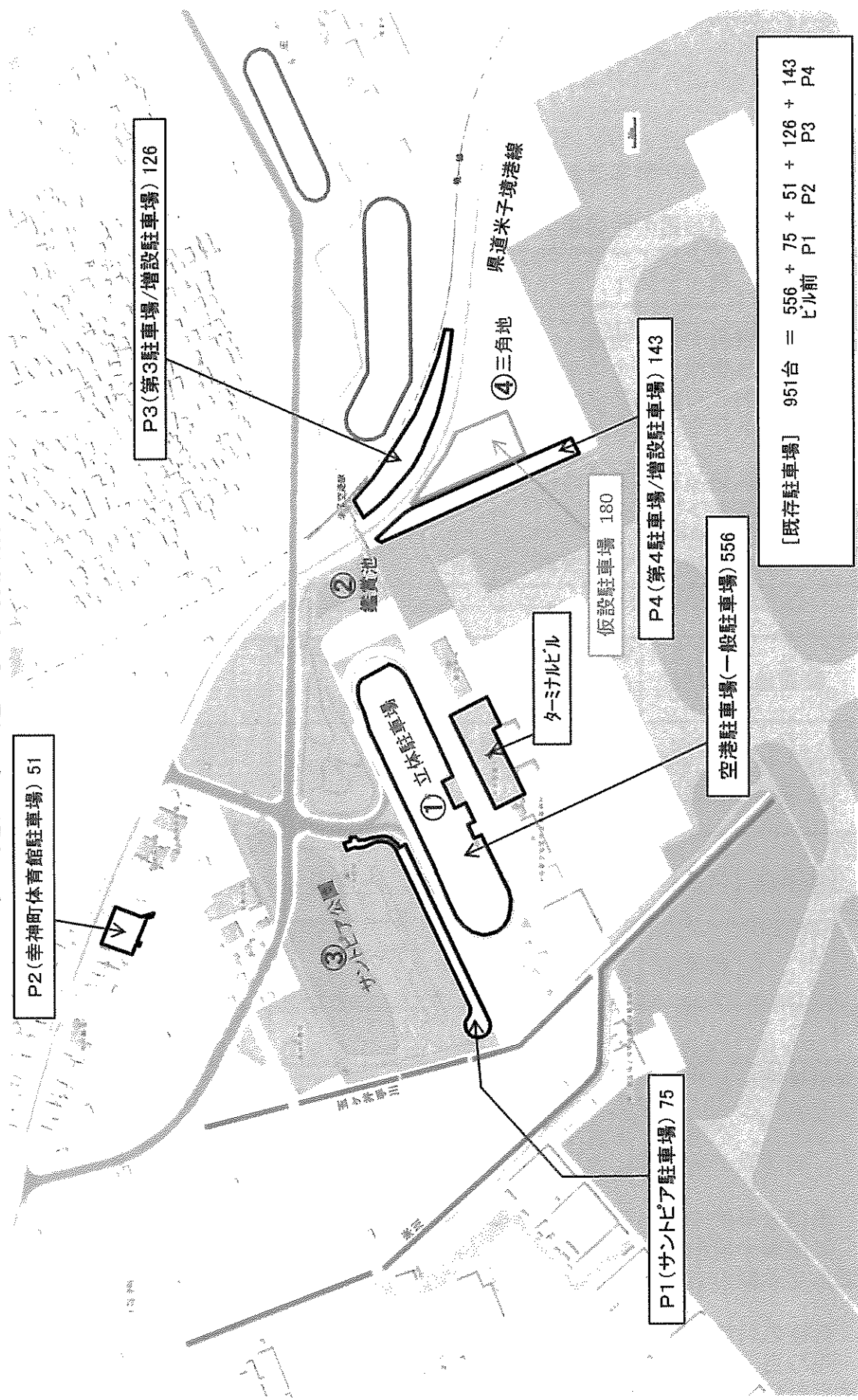
3 県道米子境港線から既存駐車場利用に係る利便性の向上

県道米子境港線から既存駐車場（P3、P4）を利用する際の利便性向上を図るため、進入する際の右折レーン等を検討します。

4 今後の対応

現時点では駐車場利用者の推計が難しいため、当面は公共交通機関や仮設駐車場の利用で対応し、恒久駐車場の設置については今後も航空需要動向や駐車場利用の状況を注視しながら対応します。

米子鬼太郎空港 駐車場候補地



[既存駐車場] 951台 = 556 + 75 + 51 + 126 + 143
 ビル前 P1 P2 P3 P4

平成25年度県内航空便の利用状況等について

平成26年4月21日
交通政策課

鳥取空港及び米子鬼太郎空港の平成25年度利用実績がまとめ、全日本空輸便の鳥取－東京便は33万人台、米子－東京便は54万人台と昨年度利用実績を上回りました。

また、昨年12月から運航を開始したスカイマーク便（成田・神戸・茨城）は6万人台となり、米子鬼太郎空港全体では初めて60万人台を達成し、過去最高の利用者数となりました。

1 県内航空便の利用状況

(1) 集計期間 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

※スカイマーク便については平成25年12月20日から26年3月31日まで

(2) 搭乗者数及び搭乗率

①鳥取空港（全日本空輸）

・鳥取－東京 搭乗者数 330,016人（搭乗率 67.3%）
（これまでの最高利用者数：平成18年度 334,298人）

②米子鬼太郎空港（全日本空輸）

・米子－東京 搭乗者数 543,947人（搭乗率 73.3%）
（これまでの最高利用者数：平成24年度 441,941人）

③米子鬼太郎空港（スカイマーク）

・米子－成田 搭乗者数 37,384人（搭乗率 52.9%）
・米子－神戸 搭乗者数 26,396人（搭乗率 37.0%）

※茨城便を含む

<参考>

利用状況の推移（過去5年間）※全日空のみ

単位：人

年度	鳥取－羽田		米子－羽田		合計
	搭乗者数	搭乗率	搭乗者数	搭乗率	搭乗者数
H21年度	295,553	61.3%	384,887	63.7%	680,440
H22年度	296,750	61.6%	398,730	66.0%	695,480
H23年度	276,987	60.2%	394,677	65.9%	671,664
H24年度	301,885	62.7%	441,941	62.9%	743,826
H25年度	330,016	67.3%	543,947	73.3%	873,963

2 利用者増加の主な要因

- ・出雲大社平成の大遷宮をきっかけとした山陰旅行需要の拡大
- ・砂の美術館の高評価や「とっとりグリーンウエーブ」、「エコツーリズム」等の取組
- ・航空会社や旅行会社等と連携した情報発信、利用促進の取組
- ・スカイマーク新規就航による増加（平成25年12月20日～）
- ・米子鬼太郎空港における6便化運航（10/1～）※現在も継続中（～5/31）

<参考>エアサポート支援事業 H25 実績（認定ベース）

合計 260 件（鳥取空港 132 件、米子鬼太郎空港 128 件）

（移住定住 7 件、企業活動 0 件、介護等 4 件、キッズ 249 件）

3 今後の利用促進の取組

- ・航空便を利用した山陰向け旅行商品造成支援（出雲地域から但馬地域までを取り込む）
- ・航空会社や旅行会社と連携した路線・観光PRの実施
- ・首都圏や各就航先でのイベント等に併せた路線・観光PRの実施
- ・県主要施策（移住、子育て等）と連携した利用促進
- ・新たな交流創出に向けた利用促進

4 鳥取－東京便5便化PRキャラバンの実施

鳥取－東京便5便化による利便性向上や首都圏での鳥取・兵庫県但馬地域の観光魅力のPR

- (1) 実施日 平成26年4月21日(月)
- (2) 参加者 知事、新温泉町長
鳥取空港の利用を促進する懇話会
三朝温泉旅館共同組合
湯村温泉旅館組合
鳥取県観光連盟
とっとり観光親善大使
- (3) 首都圏でのPR概要
 - 東京モノレール浜松町駅でのPRブース設置、空港利用者へのチラシ等の配布
 - 旅行会社や旅行関係メディアへの観光PR及び路線PR

(参考)

(1) 鳥取空港5便化就航記念式典実施

- 日 時：平成26年3月30日(日)
- 場 所：鳥取空港国際会館1階センタープラザ
- 主 催：鳥取空港の利用を促進する懇話会、全日本空輸株式会社
- 参加者：約130名
- 式典内容
 - ・気高町逢鷲太鼓連による演技披露や滑走路での歓迎アトラクション(空港消防隊による放水アーチで増便を歓迎)
 - ・増便発着にあわせ、到着ロビーで平井知事、鳥取空港の利用を促進する懇話会、とっとり観光親善大使、ゆるキャラ等による乗客出迎え

(2) 米子鬼太郎空港スカイマーク新路就航記念式典実施

- 日 時：平成26年4月1日(火)
- 場 所：米子空港ターミナルビル1F
- 主 催：鳥取県、米子空港利用促進懇話会
- 参加者：約40名
- 式典内容
 - ・知事やスカイマーク米子空港所長などによるくす玉割り
 - ・羽田・新千歳・那覇便からの到着客へのノベルティ配布

台湾ジャイアント旅行社によるサイクリングツアー実施について

平成26年4月21日

西部総合事務所

4月9日から、台湾のジャイアント旅行社関係者等による鳥取県では初めてとなるサイクリングツアーが実施されました。今回は旅行社、台湾メディアなどの関係者にサイクリングのモデルコースを試走していただくとともに、鳥取県の自然や食なども体験していただきました。

今後、本格的なサイクリングツアーの実施に向けてジャイアント旅行社などと協議をまいります。

1 ツアー団の概要

参加人数 23名（ジャイアント旅行社、台湾メディア、自転車専門誌関係者など）

2 ツアー行程

(1) 滞在期間：4月9日（水）～4月12日（土）鳥取県内3泊

※台北ー岡山定期便にてイン・アウト。

(2) 日 程：サイクリングコースはトライアスリートの小原工氏がコースガイドとして同行

日程	内 容
4月9日（水） <来県日>	●台北桃園空港発（10:50）→岡山空港着（13:55） ○皆生温泉着（16:30） (泊：皆生ホテル)
4月10日（木）	○大山寺散策・雪遊び ○国立公園大山周遊コース（総距離 51.2km） (泊：皆生ホテル)
4月11日（金）	○境港、出雲大社コース（総距離 95km） ※コース：水木しげるロード→記念館→江島大橋（記念撮影）→出雲大社 ○イオン日吉津 ○鳥取県との意見交換会 (泊：東光園)
4月12日（土） <帰国日>	○お菓子の寿城、とっとり花回廊、大山ガーデンプレイス ○離県（12:00） ●岡山空港発（15:40）→台北桃園空港着（17:30）

【ツアー参加者の声】

- ・空気がきれいで走りやすいコース
- ・ダウンヒルの距離が長く走りがいがある（爽快感を味わう距離が長い）
- ・大山の周囲を回るコースは景観の変化が多くて楽しい など

○ジャイアントグループ

- ・ジャイアント・マニュファクチャリング（台湾）

1972年設立。年間550万台以上を生産する世界最大の自転車メーカー。

1989年には日本法人である株式会社ジャイアントを設立。

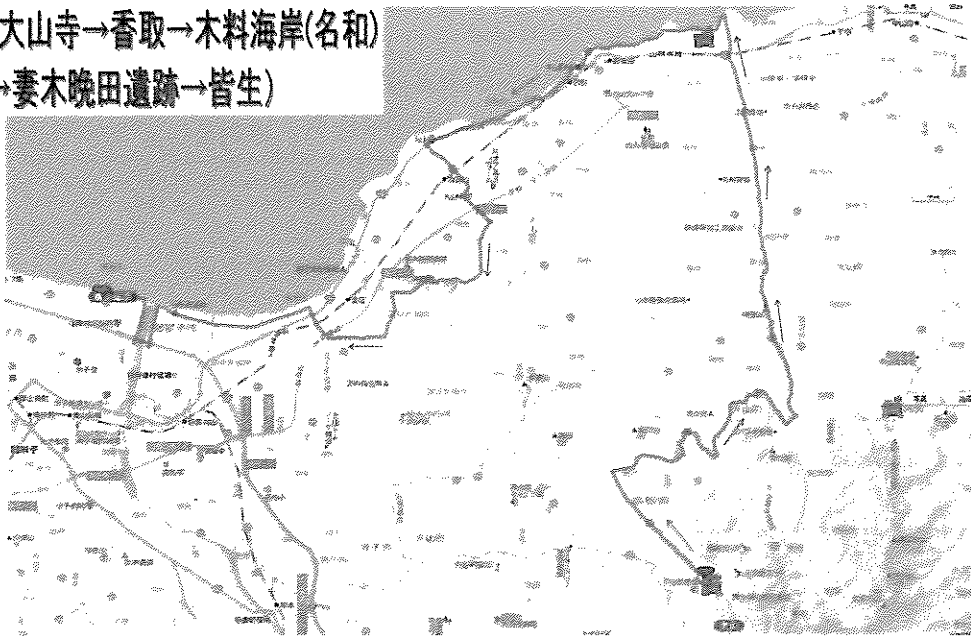
- ・ジャイアント旅行社（台湾）

ジャイアント・マニュファクチャリング系列の旅行会社で、サイクリングツアーを主に扱う。

台湾サイクリングツアー・コース概要

H26.4.10(木) 大山ダウンヒルサイクリングコース (距離:約50km)

(大山寺→香取→木料海岸(名和)
→妻木晩田遺跡→皆生)



H26.4.11(金) 中海・宍道湖サイクリングコース (総距離:約95 km)

(皆生→境港→ベタ踏み坂→大根島→松江城→出雲大社)

